

月見さん居合道で全国2位



10月24日、島原市で行われた第44回全日本居合道大会に長崎県代表として出場した、巖原町の月見一博さんが、個人7段の部で準優勝しました。

月見さんは、「初戦では、緊張しましたが、3回戦以降は、自分のペースで臨むことができました。しかし、決勝戦の相手は、全国大会の常連でもある実力者で格の違いを感じました」と振り返っていました。



一般県道瀬浦巖原港線（内山～安神工区）開通

一般県道瀬浦巖原港線の巖原町内山から安神までの「内山坂トンネル（全長702m）」（車道幅員5.5m）を含む、「内山～安神工区」が、11月9日供用開始されました。

当区間は、車幅が狭い上に、見通しが悪い急カーブが続く峠越えの難所であったため平成15年度から事業を開始。総工事費は約25億円になります。これにより全区間において延長で約2.2km、時間で約5分の短縮となり、安全性や走行性が向上することから、産業の振興や、社会活動の活性化にも大きな効果が期待されます。



小茂田浜神社大祭

11月12日、小茂田地区で小茂田浜神社大祭が行われました。祭りは、1274年に元寇の大軍から襲撃を受けた際、迎え撃ち、戦死したと伝えられる対馬の初代宗家当主、宗資そうすけ国らの慰霊祭です。

武者行列では先祖から伝わる鎧兜よろいかぶとを身につけた氏子ら、約50名が力強く練り歩き、会場には、行列を見ようと多くの方が駆けつけました。



内山盆地収穫祭

11月15日、内山盆地収穫祭が巖原町の内山地区で行われました。

内山地区で収穫された大根や白菜など新鮮な野菜や漬物が販売され、もちつき体験や木工教室も行われました。

毎年恒例の内山特製いりやきには多くの行列ができ、訪れた人々は秋の味覚と恵みを楽しんでいました。



「とらやまの森再生プロジェクト」開催

11月7日、上対馬舟志の旧舟志小学校でとらやまの森再生プロジェクトが行われました。

市民参加の森づくり

絶滅の危機にあるツシヤママネコが多く生息していた頃の森を再生する為、参加者が、ツシヤママネコのエサとなる小動物の繁殖につなげようとドングリなどの木の実の苗づくりを行いました。



舟志の森やまねこ音楽祭

対馬の生き物と共生できる森づくりを伝えるとともに、舟志地区の地域活性化を図ろうと音楽祭が行われ、和太鼓や吹奏楽、ジャズなどが演奏されました。

今年は、対馬愛鼓連、佐世保スウィングジャズブラザーズ、自然保護官の水崎進介さん、サクソ演奏



の脇本志津子さん、対馬市民吹奏楽団、対馬出身の2人を含むバンドHi CLASSの6組が出演し、音楽祭の最後は舟志出身の宮原清竹さんが作詞作曲した音楽祭のテーマソングがお披露目され、会場は盛り上がりました。



もみじ祭り

11月15日、上対馬町舟志地区のもみじ街道で第18回もみじ祭りが行われました。

祭りは、対馬で最も美しいもみじ街道の絶景をより多くの人に見て欲しいと毎年行われています。舞台発表の部では、対馬愛鼓連の太鼓演奏を始め、舞踏やカラオケなど主に、上対馬で活躍している団体が、日頃練習してきた成果を披露しました。



祭り主催関係者は、「先日の風雨でもみじも落ちてしまい、とても残念。もっと綺麗なもみじを見て欲しかったです」と、話していましたが、会場には対馬しいたけや佐護米販売など、沢山の出店が並び、多くの人で賑わいを見せていました。

つしまんなかまつり

10月25日、峰町ファミリーパークで、つしまんなかまつりが開催されました。

祭りは、地域を元気にしようと対馬市商工会青年部峰支部を中心に実行委員会が立ち上げられ、帆で風を受けて走る3輪車ブローカートなどの無料体験をはじめ、出店やバンド演奏、さくらんぼ種飛ばし、小学生による仮装大会などが行われました。



ファイナーレは秋の夜空に花火が打ち上げられ、来場者は祭を満喫していました。



魚のさばき方教室

10月30日、東部中学校の生徒と保護者が、対馬地区漁業士会、地元の食生活改善推進委員の協力の下、魚のさばき方を学びました。

親子で魚のさばき方を学び、美味しく調理して食べることを通して、水産業への理解と、親子でふれあいの時間を持ってもらおうと行われました。



初めてさばく魚に、戸惑っていた生徒もいましたが、対馬地区漁業士会の串崎康文さんから講師の指導を受けながら、一生懸命に取り組みました。

地元で水揚げされたばかりのクロムツ、アジ、イカ、サザエなどを使った4品の磯の香りたっぷりの献立を、最後は皆でおいしく頂きました。



シーカヤックマラソン大会

11月1日、今年で6回目を迎えた、対馬シーカヤックマラソン大会は、シングル、ペア、アウトリガーの3つの部門に、対馬島内からはもちろん、福岡や広島など首都圏から計65人がエントリーし、10kmのコースに挑みました。



和多都美神社の鳥居前をスタートした参加者らは、タイムを競うだけでなく浅茅湾の雄大な景色を楽しんでいました。

終了後、会場では、ふれあいイベントが行われ、地元の子もたちや保護者らが、神社周辺をシーカヤックで走り、タイムを競いました。

あいにくの雨模様で始まった今年のシーカヤックマラソン大会でしたが、途中からは天気にも恵まれ、参加者は自然に接し楽しい一日を過ごしました。



峰町ファミリーマラソン大会



11月15日、「峰町ファミリーマラソン大会」が開催され、総勢161名が参加しました。

大会は、小学生、中学生各年のそれぞれの部門と親子・一般の部で行われ、東小学校グラウンドから志多賀方面折り返すコースを1キロから3キロの距離で、健脚を競いました。

肌寒い青空の下、選手たちは沿道の声援を受けながら自己ベストを目指し力走し、3つの種別で新記録が更新され、日頃の練習の成果が表れた大会になりました。

| 大会結果(優勝者) | 男 子 | | | 女 子 | | |
|-----------------|-------|-----|----------|-------|-----|----------|
| 小学1年(1km) | 永田 魁士 | 東 小 | 4分52秒 | 八坂樹里愛 | 東 小 | 5分22秒 |
| 小学2年(1km) | 小松 弘毅 | 厳原小 | (新)3分52秒 | 八坂真理愛 | 東 小 | (新)4分13秒 |
| 小学3年(1km) | 扇 育 | 西 小 | 3分47秒 | 岩佐 杏里 | 西 小 | 4分17秒 |
| 小学4年(2km) | 島田 享弥 | 乙宮小 | 7分50秒 | 中原 夕月 | 西 小 | 8分28秒 |
| 小学5年(2km) | 武田 瑠賀 | 東 小 | 7分50秒 | 八坂 美紅 | 東 小 | 8分55秒 |
| 小学6年(2km) | 住井 玲音 | 東 小 | 6分53秒 | 早田菜々子 | 久原小 | 8分7秒 |
| 中学1年(男3km/女2km) | 松村 淳也 | 西部中 | (新)10分8秒 | 國分 沙織 | 西部中 | 8分9秒 |
| 中学2年(男3km/女2km) | 松村 脩平 | 西部中 | 10分4秒 | 小川 香織 | 西部中 | 7分42秒 |
| 中学3年(男3km/女2km) | 若松慎一郎 | 西部中 | 10分9秒 | 串崎 安奈 | 東部中 | 9分39秒 |

久田小学校で火災避難訓練 「煙体験ハウス」による疑似体験

11月20日、久田小学校で火災避難訓練が行われました。

午前11時25分に「理科室から火災発生」と校内放送され、児童(269人)は、グラウンドに避難しました。その後、訓練用水消火器での消火訓練を行い、4・5年生(93人)が「煙体験ハウス」で煙の怖さを疑似体験し避難技術を学びました。

「煙体験ハウス」の煙は人体に無害のものを使用しています。



「煙体験ハウス」は、(財)日本防火協会の防火防災訓練用資器材助成事業で交付されたものです。



「煙体験ハウス」を体験しハウスから出てくる子供達
「煙体験ハウス」高さ幅とも約2m長さ約7m

ボランティア・スピリッツ アワード九州ブロック大会

雑知中学校 コミュニティ賞受賞



11月7日、長崎ブリックホールでボランティア・スピリットアワード九州ブロック大会の表彰式が行われました。

この大会は、昨年4月から今年9月までの間に中高生が行ったボランティア活動の内容を発表する場として募集され、九州地区から約400校(対馬市から4校)の応募がありました。雑知中学校は、毎朝のあいさつ運動などに加え、生徒の環境美化意識の向上を目指し生徒会自身による朝の清掃活動、また切手やテレホンカードを集める「ダルニー奨学金」に参加しタイの中学生2人に一年分の奨学金を贈るなどの活動が評価されコミュニティ賞を受賞しました。



受賞を市長に報告する小嶋さん(中央)

食生活改善事業功労者表彰受賞

厳原町田淵の小嶋多鶴子さんが、厚生労働大臣表彰を受賞されました。小嶋さんは、昭和58年に旧厳原町の食生活改善推進員となって以来、初代、対馬食生活改善推進協議会長を歴任するなど、26年にわたって食生活事業の発展向上に尽力されました。「みなさんの支えがあつての受賞、無理をせず、続ける事が大切です」と語る小嶋さんの今後の活躍が大いに期待されます。

平成21年度 税に関する中学生・高校生の作文

次世代を担う中学生や高校生が、学校教育や身近な経験や体験を通し、税に対する関心を深めてもらおうと、国税庁と全国納税貯蓄組合連合会が募集した平成21年度の税に関する中学生・高校生の作文の入選作が、蔵原税務署から発表されました。市内の中学校から433点、高校から306点の合わせて739点の作品が寄せられ、優秀作品に対して賞状及び記念品が贈られました。主な受賞者は次のとおりです。（敬称略）

中学生の作文

全国納税貯蓄組合連合会優秀賞
私の周りの身近な税
大船越中学三年 芥川あや
長崎県納税貯蓄組合連合会会長賞
「みんなの税金」
東部中学一年 森本優花
蔵原税務署長賞
大切な税金
豊玉中学一年 児玉浩太郎
税に助けられている私たち
西部中学三年 早田佳織
対馬市長賞
税金で実りある社会に
豊玉中学三年 村瀬萌名美
蔵原税務署管内税務連絡協議会会長賞

税の大切さ
蔵原中学一年 中尾知貴
税金の大切さ
久田中学二年 金子花穂
私も、納税者。
佐須中学三年 西山沙希
税について
雑知中学三年 石田早季
雑知中学三年 勝見美里
「納める」意味
大船越中学三年 西川桃華
税のおもみ
浅海中学一年 根々優希奈
税金について
豊玉中学一年 梅野恭成
わたしと税
仁田中学二年 糸瀬奈々
対馬納税貯蓄組合連合会会長賞
税の大切さ
久田中学二年 平間文悠

税について
久田中学三年 阿比留祥子
税金の大切さ
佐須中学三年 熊本知巴耶
税金について
豆酸中学二年 石村佳恵
安心した生活と税金
雑知中学三年 園田実咲
目には見えない大切な事
浅海中学三年 勝見直生
税への関心
豊玉中学三年 中嶋里穂
生活を支える税
加志々中学三年 波田孝則
職場体験学習から学んだ税金
西部中学三年 片山耕基
「税金の大切さ」
東部中学一年 串崎 萌
私たちは支えられている
仁田中学三年 惣島若菜
税の大切さを知って
佐護中学三年 豊田美乃里

高校生の作文

納税と世界
南陽中学三年 中岡由衣
税金の大切さ
比田勝中学二年 木寺萌瑛
税金の大切さ
比田勝中学二年古場友香里
全国納税貯蓄組合連合会作文募集協力校感謝状
対馬市立豊玉中学校

蔵原税務署長賞
感謝の気持ち
対馬高校三年 藤本 絢
税について
対馬高校三年 糸瀬美咲
長崎県租税教育推進協議会代表幹事賞
当たり前になっっているもの
豊玉高校三年 小山 梓
長崎県対馬振興局長賞
財政改革のためにできること
豊玉高校三年 横瀬大志
社団法人対馬法人会会長賞
税金のない世界
対馬高校一年 古賀紗希
対馬間税会会長賞
税について
対馬高校一年 小宮玲華
蔵原税務署管内税務連絡協議会会長賞
税について

納税表彰

平成21年度の税務署長賞納税表彰及び感謝状の贈呈が行われ多年にわたる申告納税制度の普及及び発展、納税思想の向上に功績をあげたとして蔵原税務署長より表彰状及び感謝状が贈られました。また、租税教育推進校として峰町の西部中学校に、感謝状が贈られました。

蔵原税務署長納税表彰
石井弘康（美津島）
（社）対馬法人会青年部会長
蔵原税務署長感謝状
太田妙子（蔵原）
（社）対馬法人会女性部会長
租税教育推進校税務署長感謝状
対馬市立西部中学校

対馬高校一年 武田亜香里
対馬納税貯蓄組合連合会会長賞
税を知る
豊玉高校一年 阿比留奈探
対馬市商工会会長賞
税の有り難み
上対馬高校二年 比田勝翔

祝 百寿おめでとうございます。

99歳を迎えられた方に市から敬老祝い金と褒状が贈られました。
これからも長生きして下さい。

美津島町雞知 山口タイさん



明治43年10月26日
生まれ
「市長さんまだ若いから長生きして元気で努めて下さい」と逆に激励し、人生の先輩として元気の秘訣を伝授してくれました。

巖原町豆蝋 川邊ツルさん



明治43年11月1日
生まれ
病気がたことがなく、今も自炊や、身の回りのことをこなす元気なツルさん。お肌も名前のとおり「ツルツル」で、素敵な笑顔です。

上対馬町比田勝 宮原キソさん

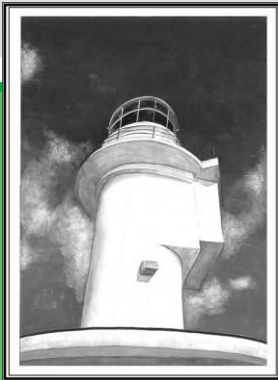


明治43年11月15日
生まれ
現在、結石山荘に入所していますが、毎日、新聞を読むほど読書が好きで特に、歴史本をよく読んでいるそうです。これからも素敵な本との出会いが楽しみです。

巖原町天道茂 小宮ツ子さん



明治43年11月17日
生まれ
今でもご自身で晴れた日は、花の手入れをし、四季折々の花を楽しむなど健康に過ごされています。長生きの秘訣は、「三食しっかり食べ、規則正しい生活を送ること」。これからも様々な花を咲かせて下さい。



Pickup! ①

巖原中学校2年生

内山洋介くん

「灯台絵画コンテスト2009」金賞受賞

対馬市立巖原中学校2年の内山洋介君が「灯台絵画コンテスト2009」中学生の部619点の中から金賞に選ばれ灯台記念日である10月30日に東京霞ヶ関で授賞式が行われました。内山君は、まさか自分の描いた絵がこんな事になって...びっくりしました、と驚いていました。



Pickup! ②

仁田ジュニアソフトボール長崎県大会で準優勝



10月24日・25日の両日、島原市三ふれあい広場で開催された第20回小学生選抜男女ソフトボール長崎県大会が行われました。大会には県下各地区の予選を勝ち進んだ18チームが参加して行われ、対馬市代表の仁田ジュニアが準優勝しました。

仁田ジュニアは、来年3月鹿児島県で開催予定の九州大会に長崎県代表として出場します。